



台湾・東アジア宣教

派遣教会	ジェームズ・スミス牧師	wakabapastor@gmail.com
若葉聖書バプテスト教会	2024年1月	宣教師: 鈴木 しのぶ

新しい年を迎え、まず聞いたのは能登半島地震のニュースでした。台湾の人々はその日すぐに、「日本で大きな地震があったようだけど、どのような様子ですか」と尋ねてくださいました。被災された方々の生活や地域の復旧のために、お祈りしています。当地の教会の必要も満たされますように、このことを通しても救われる方々が起こされるように祈っています。

デング熱の消毒

12月初めにアパート内でデング熱に患った人がいたようで、建物全体の消毒がありました。消毒は臭い、油っぽいなど予め聞いており、その間外出は禁止でしたので、どうなることかと思いましたが、スムーズに終わり感謝しました。熱帯での生活に少しずつ慣れてきています。(写真はニュース抜粋)



じていない方にイエス様のことをお伝えすることが許され、私の心はとても嬉しくなりました。

また他の同級生は苦しみがあり、クリスチャンの先生と同級生、また私で放課後に福音を伝え、共に祈る機会が何度かありました。この方は教会に来てくださり、カラーズ牧師からいただいたデリー・ブレットを読んで祈りはじめました。しかし、ある仏教の習慣も続いています。これらの人々が信じ救われるようにお祈りください。



新しいお友だちは93歳

教会の姉妹の義理のお母様が日本語話者だとお聞きし、台湾人女性伝道者の先生の紹介で訪問しました。教会の姉妹にはビーフンの作り方を教えてもらい、93歳の義理のお母様とは、日本語でおしゃべりし、一緒に童謡を歌いました。70代でイエス様を信じ救われ、体も心もお元なすてきな姉妹との出会いと、ご家族との交わりにより大変励まされました。



2回目のお話と托児所

子ども会で2回目のお話と、2回目の托児所の奉仕を経験しました。子ども会では、羊飼いが赤ちゃんイエス様を探しに行く箇所からお話しました。自分の知っている言葉でお話を伝えることができました。子どもたちがイエス様を信じ救われるようにお祈りください。



新住所の訂正

830023 高雄市鳳山區三民路289號

鳳山三民路郵局105信箱 鈴木忍

主が私を置かれたところ

今学期の私のクラスの先生はクリスチャンです。先生は隣のクラスと合同のクリスマス会を企画し、そこで私に福音を伝える機会をくださいました。与えられた5分間で、ベトナム、タイ、カナダ、コスタリカ、日本の同級生たちと台湾人の先生合計15人に福音をお伝えしました。イエス様は神を賛美する声を黙らせようとすれば、「石が叫びます」(ルカ19章40節)とおっしゃいましたので、5分でも2分でも高らかに主が崇められるように祈ってお伝えしました。

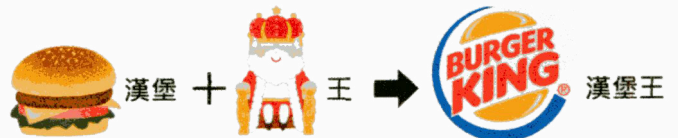


105號とお伝えしましたが、正しくは105信箱です。お詫びして訂正させていただきます。(號と書いても届いています)



小朋友、你好！ しゃおぼんよう、にーはお！

【前回のこたえ】 バーガー・キング



では、「熱狗」は何でしょうか？

【ヒント】「狗」は犬(いぬ)のことです。

こたえは、じかいのおたのしみです。ざいじえん！

